

北海道新聞

夕刊

2023年

8月2日

水曜日



亀田川に入って網で魚などを捕まえる子どもたち

函館市内を流れる亀田川で自然観察を行うイベント「いきものをさがそう」が開かれた。参加した子どもたちは亀田川に生息する魚や水生昆虫を観察したほか、水質の調査方法などを学んだ。

函館市民サポート協議会などが主催し、7月30日に開かれた。身近な自然環境への関心を高め、川の美化につなげようと2005年から行っており、今回は函館市の小学1〜5年の13人が参加した。

亀田川の生き物

探した見つけた

自然観察イベント

参加者は網を持って亀田川に入り、小さな魚や昆虫の幼虫などを捕まえた。中にはモクスガニや体長5センチほどのサクラマスを捕まえた子どももあり、生息場所や体の形などを観察した。また、水の汚染度を測る指標の化学的酸素要求量（COD）の調べ方なども学んだ。

親子で初めて参加した小学4年の河島春紀さん（10）は「海とか魚が大好き。カニがとれてうれしかった」と笑顔を見せた。（足立結）